

ひろ

しま

わ

ぎゅう

にゅーす

広島和牛NEWS

見んさい! 食べんさい! 飲めんさい!
カンパイ! 広島県
ヽ▽ヽ(▽)▽ヽ

(^▽^)/ 広島和牛最高の無料情報誌を目指します!!

No8 平成28年4月11日発行

デザイン、内容は、今後の紙面充実のため、変更する場合があります。

世界の閣僚が和牛を食す! ~ G7外相会合に広島和牛を提供・PRしました ~

2016年伊勢志摩サミットに先立ち、関係閣僚会合として、平成28年4月10日(日)から11日(月)に広島市内において、岸田外務大臣が議長を務めG7外相会合が開催されました。4月10日(日)は、グランドプリンスホテル広島(広島市南区元宇品町)で歓迎レセプションが催され、多くの広島県産品を使った料理で各国外相などのお客様を盛大におもてなしました。

歓迎レセプションには、各団体等の御協力により広島和牛が提供され、最高レベルのシェフの、最高レベルのメニューで広島の味覚を味わっていただきました。

今回、食材提供者を代表し、当協議会の水永会長(全国農業協同組合連合会広島県本部長)が歓迎レセプションへ出席し、G7外相会合の成功に大きく貢献されました。



「元就」はしゃぶしゃぶで提供されました。牛肉は人気であったという間になくなったようです。

品目	名称	メニュー	提供団体
和牛	元就	しゃぶしゃぶ	全国農業協同組合連合会広島県本部
和牛	広島牛	ローストビーフ	広島牛特産化促進対策協議会
和牛	神石牛	鉄板焼ステーキ	(株)なかやま牧場

2日間のG7外相会合は、各国外相の広島平和記念資料館の訪問、原爆死没者慰霊碑への献花を行うとともに、核軍縮・不拡散をめざした「広島宣言」を発表し、国際社会にその取組みを訴えかけ、5月に開催される2016 G7伊勢志摩サミット(第42回主要国首脳会議)成功への布石が打たれました。

G7外相会合は、G7サミットに関連して開催される閣僚会合の一つで、直近の国際情勢についてG7/G8の外相間で議論を行い、その結果がその後の首脳会合における議論の基礎ともなる重要な会合。(参加国:日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、英国、米国、EU)

和牛増産のとりくみ ~ 広島県和牛関連事業の御案内 ~

広島県は、広島血統和牛の増産を促進するため、新たな取組みを含めた平成28年度の当初予算を発表しました。

この事業で、和牛受精卵の供給体制の強化と受精卵移植の取組を強化・拡大し、乳用牛等肥育経営や酪農経営の経営改善を図る仕組みを構築するとともに、和牛子牛の増頭による県産和牛の生産拡大を図ることとしています。

【事業の内容としくみ】

事業名: 広島血統和牛増産緊急対策事業(単県)【一部新規】

区分	広島血統和牛増産事業【新規】	担い手育成リース支援事業【新規】	酪肉複合推進モデル事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> 酪農経営や肥育経営が収益力強化のために実施する受精卵移植の拡大や和牛肥育への転換を促進。 実施主体: 県 	<ul style="list-style-type: none"> 担い手の経営リスクを軽減し、繁殖牛経営の独立就農・規模拡大を図るため、県とJAグループが、農協等が実施するリース事業を支援。 対象物件: 牛舎 	<ul style="list-style-type: none"> 酪農経営が性別別精液を活用して効率的に乳用後継牛を確保し、和牛受精卵移植を拡大する取組みを支援。 実施予定: 3戸
ポイント	受精卵供給個数を倍増します。県内出荷計画を有する場合、約半額で販売予定です!	<ul style="list-style-type: none"> リース料の猶予期間の設定と一部利息免除で、将来の規模拡大が可能です。 生活設計が描ける経営を支援します。 	酪農経営の収益最大化をめざすモデル事業です。
予算額	17,886千円	4,100千円	2,000千円

(^o^) お知らせ~今年(2016年(平成28年))は、広島県種畜牧場誕生100年!です~

種牛性に富んだ「3柴沖茂」を共有 ～ 育種現地検討会 ～

平成 28 年 3 月 11 日（金）に三次家畜市場（三次市西酒屋町）において、広島県育種現地検討会（主催：広島県和牛育種組合）が、地域の和牛改良組合員、公益社団法人全国和牛登録協会、農協・全農担当者、県担当者らが参加して開催されました。

検討会は、歴史ある本県固有血統雌牛の特徴を確認し、広島県和牛が目指す「血統に着目した和牛産地の再構築」を推進するため、庄原市の繁殖農家等から 8 頭の研究牛が会場に展示され、広島血統の発育や体型の特徴が確認されました。

そのうち、前回の全共で優秀賞 4 席となった期待の候補種雄牛「3柴沖茂」の産子が 4 頭出品され、展示説明で全国和牛登録協会の穴田事務局長は、「肋張りと体の伸びが優れ体積に富んだ広島血統として特色ある優良な遺伝子源を集積・固定し、母集団の斉一性を高めて、そこからさらに優秀な広島血統種雄牛を造成する育種事業を展開して欲しい」と今後の広島血統再構築に期待を込めたコメントをいただくことができました。

和牛の改良においても、PDCA サイクルに基づいた取組が重要であることを参加者が共有できた貴重な検討会となりました。

【PDCA サイクルとは】

着実に目標を達成し、仕事のやり方（事業）を継続的に改善していくための、計画(Plan)、実行(Do)、検証(Check)、改善(Action)のサイクルを回す管理業務を円滑に進める手法のひとつ。



全国和牛登録協会穴田事務局長による講演のようす



「3柴沖茂」産子、14ヶ月齢で体高131cmと発育、体積、体の伸びに優れています

全共肉牛の部スタート ～ あっせん会 ～



全共宮城大会マスコットキャラクター
牛政宗（うしまさむね）
承認番号 9 号

いよいよ肥育
がスタート
じゃ！

平成 28 年 4 月 8 日（金）に三次家畜市場において、5 年に一度開催される第 11 回全国和牛能力共進会（以下、全共。）へ出品される候補牛のあっせん会が行われました。

これは、県内各地域の和牛繁殖農家などで全共肉牛の部の出品のため特定の期間に生まれ、大切に育てられた牛のうち、事前の発育状況等調査で選りすぐられた肥育用子牛を、出品候補肥育農家へ引き渡しを行うため、開催されました。

当日は、7～8 か月齢の去勢牛 34 頭が集合し、入札の結果、約 80 万円から 85 万円と昨今の子牛価格高騰の影響も受けた高値で 7 戸の全共出品候補農場へ引き渡され、平成 29 年 9 月に宮城県で行われる全共の最終選抜に向けて、肉牛の部が本格的にスタートしました。

当日の開会式で大会事務局の全農広島県本部畜産部の東山課長は、「今回の全共では、これまでの肥育技術の実績を持つ 7 戸の肥育農場を選定させていただいた。日本一はたやすいことではないが、ここにいる皆さんの協力で、広島ブランドを全国に発信していきたい。」と繁殖農家への感謝と出品候補農場へエールを送られました。

出品候補牛は、定期的に発育状況や健康状態を調査しながら、万全の体制で日本一の牛づくりを目指してまいります。



あっせん会開会のようす

【全国和牛能力共進会】

5 年に一度の和牛日本一決定戦。全国から選抜された和牛が集まり、体型や肉質を競う大会。昭和 41 年に第 1 回（岡山県）の開催に始まり、今年で 50 年。

- ・ 第 11 回全国和牛能力共進会
- ・ 主催 全国和牛能力共進会
- ・ 期間 平成 29 年 9 月 7 日～5 日間
- ・ 出品頭数 517 頭・予想来場 39 万人

提出期限は 4 月 15 日です！ ～ 飼養衛生管理基準の定期報告のお願い ～ 【最後の御案内】

牛を飼養・管理する皆さんは、家畜伝染病予防法により、飼養状況等を報告する義務があります。すでに広島県の各畜産事務所から牛を飼養・管理する皆様へ、定期報告書の用紙が送付されています。

平成 28 年 2 月 1 日時点の飼養状況等を管轄の畜産事務所（県）へ提出してください

提出期限は、平成 28 年 4 月 15 日です

★ファクシミリによる報告も可能です。原本は農場等で大切に保管してください

平面図、埋却地等が前年と変更なければ添付書類は省略可能です

【報告書の提出先及びお問合せ先】

事務所名	送付先	問合せ	FAX 報告	管轄する市町
西部畜産事務所	〒739-0013 東広島市西条御条町 1-15	TEL(082)423-2411(直)	FAX(082)424-1826	広島市、東広島市、安芸高田市、北広島町ほか
東部畜産事務所	〒720-8511 福山市三吉町 1-1-1	TEL(084)921-1311(代)	FAX(084)921-1229	三原市、尾道市、福山市、府中市、世羅町、神石高原町
北部畜産事務所	〒727-0011 庄原市東本町 1-4-1	TEL(0824)72-2015(代)	FAX(0824)72-7334	三次市、庄原市

お知らせ（^o^）広島和牛 NEWS は、Web で閲覧可能です⇒「広島和牛 NEWS」で検索！

次回は、5 月 15 日発行予定！